

# 工 事 成 績 採 点 表

● ○ ○ ○  
完成 一部完成 出来形 中間

●完成検査で過去に出来形、中間を実施している場合は、評定点等を手入力すること。なお、過去3回以上ある場合は、対応していないので平均値を計算して手計算すること。過去に一部完成があった場合の完成時の評定点には対応していないので、完成検査時の評定点を本採点表で求めた後、その都度、受注額に占める対象金額の加重平均により手計算すること。

工 事 名		契約金額（最終）																				円												
受 注 者 名		工 期										～										完成年月日												
		監督職員氏名 ※6					監督責任者氏名 ※6															検査職員【完成】												
		氏 名					氏 名					氏 名					氏 名					氏 名												
考查項目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	▲5.0	▲10.0																												
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	▲5.0	▲10.0																												
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	▲5.0	▲10.0								+5.0		+2.5		0	▲7.5	▲15.0	+5.0		+2.5		0	▲7.5	▲15.0	+5.0		+2.5		0	▲7.5	▲15.0
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	▲5.0	▲10.0	+2.0		+1.0		0	▲7.5	▲15.0																					
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	▲5.0	▲10.0	+3.0		+1.5		0	▲7.5	▲15.0																					
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	▲2.5	▲5.0																												
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	▲2.5	▲5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	▲10.0	▲20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	▲10.0	▲20.0	+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	▲10.0	▲20.0
	II. 品 質	+5.0	+2.5	0	▲2.5	▲5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	▲12.5	▲25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	▲12.5	▲25.0	+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	▲12.5	▲25.0
	III. 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	▲5.0		+5.0		+2.5		0	▲5.0		+5.0		+2.5		0	▲5.0	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2※4						0.0～20.0																											
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※3※4	0.0～7.0																																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 ※4						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0																							
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点																	
評定点 (6.5点±加減点合計) ※1		① 点					② 点					③ 点					④ 点																	
評定点計		<p style="text-align: center;">点</p> <p style="text-align: center;">○出来形（中間）検査があった場合： (①点×0.4+②点×0.2+③点×0.2+④点×0.2) = 評定点計</p> <p style="text-align: center;">※但し、③（出来形、中間）が2回以上の場合は平均値</p> <p style="text-align: center;">○出来形（中間）検査がなかった場合： (①点×0.4+②点×0.2+④点×0.4) = 評定点計</p>																																
7. 法令遵守等	※4※7	点																																
評定点合計 ※8		点					○評定点計 ( 点) +					法令遵守等 ( 点)					=					点												
8. 総合評価	技術提案履行確認 ※9						<input type="checkbox"/> 履行 <input type="checkbox"/> 不履行																											
所 見 ※5		【 監 督 職 員 】										【 監 督 責 任 者 】										【 検 査 職 員 】												

- ※1 6.5点 + 【1～3の評定（加減点合計）】 + 【4～6の評定（加減点合計）】 = 評定点  
各評定点（①～④）は小数第1位まで記入する。
- ※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件（構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等）に対して適切に対応したことを評価する項目である。  
評価に際しては、監督職員からの報告を受けて監督責任者が評価するものとする。
- ※3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便宜があった場合に評価する項目で
- ※4 4, 5, 6は加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
- ※5 所見は必ず記載する。
- ※6 各考查項目ごとの採点は、考查項目別適用表によるものとし、検査職員の評価（完成）に先立ち、監督職員、監督責任者が行う。
- ※7 法令遵守等の評価は、監督責任者が行う。
- ※8 評定点合計は、四捨五入により整数とする。
- ※9 総合評価技術提案について、技術提案の履行が確認できた場合は『履行』を選択、受注者側の理由によりできない場合は『不履行』を選択し法令遵守等で10点を減点する。

評定工事	
------	--

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
1. 施工体制	Ⅰ. 施工体制一般	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。(施工体制台帳等不要の工事：作業分担の範囲を施工計画書等に明確に記載している。)</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt; _____ &gt;</p> <p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・・・b                      80%未満・・・c</p> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>				
	Ⅱ. 配置技術者(現場代理人等)	a	b	c	d	e
	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。</li> </ul> <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。</li> </ul> <p>【監理技術者等を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 監理技術者等が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt; _____ &gt;</p> <p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・・・b                      80%未満・・・c</p> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>					

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt; _____ &gt;</p> <p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・・・b                      80%未満・・・c</p> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>				
	II. 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt; _____ &gt;</p> <p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・・・b                      80%未満・・・c</p> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>				
	III. 安全対策	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt; _____ &gt;</p> <p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・・・b                      80%未満・・・c</p> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>				

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
2. 施工状況	IV. 対外関係	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt; _____ &gt;</li> </ul> <p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・・・b                      80%未満・・・c</p> <p>●評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul>				
		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	※ばらつき判断	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	I. 出来形	<input type="radio"/> a 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 <input type="radio"/> b 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 <input type="radio"/> c 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 <input type="radio"/> d 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。 <input type="radio"/> e 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 <input checked="" type="radio"/> 本欄で評価しない工事		①出来形の判定は、工事全般を通じて判定するものとする。 ②出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。 ③出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」等の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行なうものである。 ④出来形管理項目を設定していない工事または、数量精査により設計変更された工事の場合は「c」評価とする。		
	※本欄で評価しない工事は最下部にチェックを入れてください。	<input type="checkbox"/> 出来形管理項目設定無 <input type="checkbox"/> 設計変更有 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。				
	※評価値判断	a	b	c	d	e
評価値	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。	
		0 / 0				
営繕工事	建築工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他		①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上.....a 80%以上90%未満・b 80%未満.....c	評価値					
機械設備工事		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況が図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他				
●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上.....a 80%以上90%未満・b 80%未満.....c	評価値					
電気設備工事		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であること。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が、設計図書又は承諾図書の通り施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通り敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的の実施している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> その他				
●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上.....a 80%以上90%未満・b 80%未満.....c	評価値					
営繕 共通項目		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。...d <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。.....e				

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	※ばらつき判断	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。	
	II. 品質	<p>○ a 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>○ b 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>○ c 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行なわれており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>○ e 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。</p> <p>● 本欄で評価しない工事</p>					
	※本欄で評価しない工事は最下部にチェックを入れてください。	<input type="checkbox"/> 品質管理項目設定無 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		①品質の評価は、工事全般を通じて評価するものとする。 ②品質とは、設計図書に示された工事的物の規格である。 ③品質管理とは、「土木工事施工管理基準」等の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行なうものである。 ④品質管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。			
	※評価値判断	a	b	c	d	e	
	評価値	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。	
		0 / 0					
	営繕工事 建築工事  ●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上・・・a 80%以上90%未満・・・b 80%未満・・・c	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			①当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
	機械設備工事  ●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上・・・a 80%以上90%未満・・・b 80%未満・・・c	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他			評価値		

電気設備工事

●判断基準  
該当項目の評価値が  
90%以上・・・a  
80%以上90%未満・・・b  
80%未満・・・c

●評価対象項目

- 製作着事前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。
- 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足している。
- 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。
- 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。
- ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。
- 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。
- 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。
- 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。
- 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。
- 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。
- 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。
- 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。
- その他 << \_\_\_\_\_ >>

評価値

営繕 共通項目

- 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。・・・d
- 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。・・・e



考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e																		
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																		
	d、e 評価とする場合は、理由を記入してください。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-right: 1px solid black; padding: 2px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 工程管理</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">a 優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 判断基準</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">b やや優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">この評価は各評価項目に対するチェック項目数</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">●</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">c 他の評価に該当しない</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">d やや劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">となっているので、下記該当項目を総合的に判</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">e 劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">断して、a、b、c、d、e 評価を行う。</td> </tr> </table> </td> <td colspan="3" style="padding: 2px;">                     ● 評価対象項目  <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。  <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。  <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。  <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。  <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。  <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      理 由 &lt;&lt; &gt;&gt;                 </td> </tr> </table> </div>					<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 工程管理</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">a 優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 判断基準</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">b やや優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">この評価は各評価項目に対するチェック項目数</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">●</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">c 他の評価に該当しない</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">d やや劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">となっているので、下記該当項目を総合的に判</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">e 劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">断して、a、b、c、d、e 評価を行う。</td> </tr> </table>	● 工程管理	a 優れている	● 判断基準	○	b やや優れている	この評価は各評価項目に対するチェック項目数	●	c 他の評価に該当しない	で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価	○	d やや劣っている	となっているので、下記該当項目を総合的に判	○	e 劣っている	断して、a、b、c、d、e 評価を行う。	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他 << >> 理 由 << >>	
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 工程管理</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">a 優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 判断基準</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">b やや優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">この評価は各評価項目に対するチェック項目数</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">●</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">c 他の評価に該当しない</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">d やや劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">となっているので、下記該当項目を総合的に判</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">e 劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">断して、a、b、c、d、e 評価を行う。</td> </tr> </table>	● 工程管理	a 優れている	● 判断基準	○	b やや優れている	この評価は各評価項目に対するチェック項目数	●	c 他の評価に該当しない	で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価	○	d やや劣っている	となっているので、下記該当項目を総合的に判	○	e 劣っている	断して、a、b、c、d、e 評価を行う。	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他 << >> 理 由 << >>								
● 工程管理	a 優れている	● 判断基準																						
○	b やや優れている	この評価は各評価項目に対するチェック項目数																						
●	c 他の評価に該当しない	で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価																						
○	d やや劣っている	となっているので、下記該当項目を総合的に判																						
○	e 劣っている	断して、a、b、c、d、e 評価を行う。																						
	III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている																		
	d、e 評価とする場合は、理由を記入してください。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-right: 1px solid black; padding: 2px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 安全対策</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">a 優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 判断基準</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">b やや優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">この評価は各評価項目に対するチェック項目数</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">●</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">c 他の評価に該当しない</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">d やや劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">となっているので、下記該当項目を総合的に判</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">e 劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">断して、a、b、c、d、e 評価を行う。</td> </tr> </table> </td> <td colspan="3" style="padding: 2px;">                     ● 評価対象項目  <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。  <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。  <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。  <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。  <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。  <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      理 由 &lt;&lt; &gt;&gt;                 </td> </tr> </table> </div>					<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 安全対策</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">a 優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 判断基準</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">b やや優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">この評価は各評価項目に対するチェック項目数</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">●</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">c 他の評価に該当しない</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">d やや劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">となっているので、下記該当項目を総合的に判</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">e 劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">断して、a、b、c、d、e 評価を行う。</td> </tr> </table>	● 安全対策	a 優れている	● 判断基準	○	b やや優れている	この評価は各評価項目に対するチェック項目数	●	c 他の評価に該当しない	で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価	○	d やや劣っている	となっているので、下記該当項目を総合的に判	○	e 劣っている	断して、a、b、c、d、e 評価を行う。	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他 << >> 理 由 << >>	
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 安全対策</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">a 優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">● 判断基準</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">b やや優れている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">この評価は各評価項目に対するチェック項目数</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">●</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">c 他の評価に該当しない</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">d やや劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">となっているので、下記該当項目を総合的に判</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">○</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">e 劣っている</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">断して、a、b、c、d、e 評価を行う。</td> </tr> </table>	● 安全対策	a 優れている	● 判断基準	○	b やや優れている	この評価は各評価項目に対するチェック項目数	●	c 他の評価に該当しない	で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価	○	d やや劣っている	となっているので、下記該当項目を総合的に判	○	e 劣っている	断して、a、b、c、d、e 評価を行う。	● 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他 << >> 理 由 << >>								
● 安全対策	a 優れている	● 判断基準																						
○	b やや優れている	この評価は各評価項目に対するチェック項目数																						
●	c 他の評価に該当しない	で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価																						
○	d やや劣っている	となっているので、下記該当項目を総合的に判																						
○	e 劣っている	断して、a、b、c、d、e 評価を行う。																						

考 査 項 目	細 別	対 応 事 項	【事例】 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	<p>I 構造物の特殊性への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物（建築物）の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事  ・対象建物の耐震レベルを有する建物（営繕工事の場合）  ・建物機能の特殊性のある建物（営繕工事の場合）  ・建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合（営繕工事の場合）  【総合評価における技術提案は除く】</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他 [ ]</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。</p> <p>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 現道上での交通規制に大きく影響する工事  【日交通量概ね1万台以上の道路での工事が対象です。】</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 緊急時に対応が特に必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 施工箇所が広範囲にわたる工事（生駒市発注工事では原則として評価の対象としません。）</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他 [ ]</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p> <p>III 厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p>	<p>(1. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切土の土工量：20万㎡以上</li> <li>・盛土の土工量：15万㎡以上</li> <li>・護岸・築堤の平均高さ：10m以上</li> <li>・トンネル(ノード)の直径：8m以上</li> <li>・ダム用水門の設計水深：25m以上</li> <li>・樋門又は樋管の内空断面積：15㎡以上</li> <li>・揚排水機場の吐出管径：2,000mm以上</li> <li>・堰又は水門の最大径間長：25m以上</li> <li>・堰又は水門の径間数：3径間以上</li> <li>・堰又は水門の扉体面積：50㎡/門以上</li> <li>・トンネル(開削工法)の開削深さ：20m以上</li> <li>・トンネル(NATM)の内空平均面積：100㎡以上</li> <li>・トンネル(沈埋工法)の内空平均面積：300㎡以上</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深：10m以上</li> <li>・地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上</li> <li>・浚渫工の浚渫土量：100万㎡以上</li> <li>・流路工の計画高水流量：500㎡以上</li> <li>・砂防ダムの堤高：15m以上</li> <li>・ダムの堤高：150m以上</li> <li>・転流トンネルの流下能力：400㎡/s以上</li> <li>・橋梁下部工の高さ：30m以上</li> <li>・橋梁上部工の最大支間長：100m以上</li> <li>・延べ面積10,000㎡以上の建物（営繕）</li> <li>・地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物（営繕）</li> <li>・大空間のホール等を有する建物（営繕）</li> </ul> <p>(2. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事</li> <li>・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事</li> <li>・供用中の道路トンネルの拡幅工事</li> <li>・総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事（営繕）</li> <li>・電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事（営繕）</li> <li>・研究施設、美術館等、特殊機能・設備のある建物（営繕）</li> <li>・パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事（営繕）</li> <li>・特殊な工法及び材料等を採用した工事（営繕）</li> <li>・特殊な設備システムを採用した工事（営繕）</li> <li>・免震装置を設ける工事（営繕）</li> <li>・大規模な山留め工法が必要な工事（営繕）</li> <li>・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行なう工事（営繕）</li> <li>・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事（営繕）</li> </ul> <p>(3. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事（共通）</li> <li>・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事（共通）</li> <li>・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事</li> </ul> <p>(4. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事</li> <li>・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事</li> <li>・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事</li> <li>・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事（営繕）</li> </ul> <p>(5. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事</li> <li>・地元調整や環境対策などの制約が多い工事（共通）</li> <li>・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事（営繕）</li> <li>・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事（共通）</li> <li>・場内に汚水処理処理装置（水替え）を必要とする工事（営繕）</li> <li>・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行なった工事（営繕）</li> <li>・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事（共通）</li> </ul> <p>(6. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地での夜間工事（特に騒音・振動に対する配慮を行なったもの）（共通）</li> <li>・DID地区での工事（特に騒音・振動に対する配慮を行なったもの）（共通）</li> </ul> <p>(7. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・片側交互通行の交通規制をした工事</li> <li>・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事</li> <li>・工事期間中の大半にわたって、交通開放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事</li> </ul> <p>(8. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の作業があり、その作業の全てに対応した工事（共通）</li> </ul> <p>(10. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工ヤードの広さや高さ制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事（共通）</li> <li>・周辺環境又は社会条件等各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事（共通）</li> <li>・工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行なった工事（共通）</li> <li>・施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事（営繕）</li> <li>・外来者の多い施設で、作業範囲内外来者・通行人等の動線がある工事（営繕）</li> <li>・特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事（営繕）</li> <li>・同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事（営繕）</li> </ul> <p>(11. について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事（共通）</li> <li>・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事（共通）</li> <li>・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを的確に把握する必要がある工事</li> </ul>

	<p><input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他 【  】</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば4点の加点とする。 IV長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く） ※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他 【  】</p> <p>※上記の対応事項に1つ以上レ点が付けば6点の加点とする。</p>	<p>(12.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸又は河川区域内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事</li> <li>・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事</li> <li>・冬期施工のため、大規模な防寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事（管轄）</li> </ul> <p>(13.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事</li> <li>・ただし法面工は除く</li> <li>・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事</li> <li>・土石流危険渓流に指定された区域内における工事</li> </ul> <p>(14.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事</li> </ul> <p>(15.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事（共通）</li> <li>・その他、災害等における臨機の措置のうち特に評価すべき事項が認められる工事（共通）</li> </ul>
<p>評価</p> <p>【レ点を付した対応項目について、評価内容を詳細記述】</p>	<p>評 点</p> <p>点</p>	<p>【工事特性の詳細評価】 具体的内容を記載</p>

※1 工事特性は、最大20点の加点評価とする。

※2 評価にあたっては、監督職員等の意見も参考に評価する。

※3 【事例】の（共通）は土木・管轄工事共通（管轄）は管轄工事 表示無しは土木工事の対応事例として記載していますので、評価する際の目安としてください。

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●地域への貢献等</p> <p><input type="radio"/> a 優れている</p> <p><input type="radio"/> a' bより優れている</p> <p><input type="radio"/> b やや優れている</p> <p><input type="radio"/> b' cより優れている</p> <p><input checked="" type="radio"/> c 他の評価に該当しない</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>●判断基準</p> <p>この評価は各評価項目に対するチェック項目数で評価値を求める定量評価ではなく、定性評価となっているので、下記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> </div>						

考 査 項 目	法令遵守等の該当項目一覧表				
7. 法令遵守等	1 回目	2 回目	3 回目	措 置 内 容	点 数
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 参加資格停止3ヶ月以上	-20点
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 参加資格停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 参加資格停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 参加資格停止2週間以上1ヶ月未満	-10点
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 文書注意	-8点
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 口頭注意	-5点
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点
減点 0点	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 総合評価落札方式における技術提案の内容が、受注者側の理由により履行されなかった場合	-10点
措置理由欄					
<p>①本審査項目（7.法令遵守等）で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>②「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、受注会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。</p> <p>④総合評価落札方式における技術提案の内容が、受注者側の理由により履行されなかった場合は、8. の項目で減ずる措置を行う。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>入札に伴い提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。</li> <li>承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。</li> <li>使用人に関する労働条件に問題があり送検された。</li> <li>産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。</li> <li>当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。</li> <li>一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。</li> <li>入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。</li> <li>労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</li> <li>監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。</li> <li>下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。</li> <li>過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。</li> <li>受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。</li> <li>下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。</li> <li>安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。</li> <li>施工体制や施工状況などの不備で、監督職員から文書等による改善指示を受けたが従わなかった。</li> <li>生駒市建設工事等入札参加資格者入札参加停止措置要領に基づく措置を受けた。</li> </ol>					

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理  ●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上・・・a 80%以上90%未満・・・b 80%未満・・・c	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</li> </ul> <p>評価値 _____</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値( ) (%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。                 </div>				

検査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形	※ばらつき判断	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	出来形の測定方法又は、測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は、測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	土木工事	<p>○ a 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。</p> <p>○ a' 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。</p> <p>○ b 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。</p> <p>○ b' 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。</p> <p>● c 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。</p> <p>○ d 出来形の測定方法又は、測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>○ e 出来形の測定方法又は、測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>○ 本欄で評価しない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理項目設定無</p> <p><input type="checkbox"/> 設計変更有</p> <p>※ばらつきの判断は別紙-4参照。</p> <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できる、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>①出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>②出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」等の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。</p> <p>④出来形管理項目を設定していない工事または、数量精査により設計変更された工事の場合は「c」評価とする。</p>						
	※評価値判断	a	a'	b	b'	c	d	e
	評価値	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
		0 / 0						
	営繕工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が、工夫されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切に処分していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						
	建築工事	<p>●判断基準</p> <p>該当項目の評価値が</p> <p>90%以上・・・a</p> <p>80%以上90%未満・a'</p> <p>70%以上80%未満・b</p> <p>60%以上70%未満・b'</p> <p>60%未満・・・c</p>						
	機械設備工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できる、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>●判断基準</p> <p>該当項目の評価値が</p> <p>90%以上・・・a</p> <p>80%以上90%未満・a'</p> <p>70%以上80%未満・b</p> <p>60%以上70%未満・b'</p> <p>60%未満・・・c</p>						
		<p>評価値</p> <p>_____</p>						

<p>電気設備工事</p> <p>●判断基準          該当項目の評価値が          90%以上・・・a          80%以上90%未満・・a'          70%以上80%未満・・b          60%以上70%未満・・b'          60%未満・・・・・・c</p>	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書通り敷設していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</li> </ul> <p>評価値 _____</p>
<p><b>管轄 共通項目</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。・・・・・・e</li> </ul>



考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	土木工事 小規模工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                  ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                  ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                  ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                  ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                  ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                  ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工箇所以外の部分に損傷を与えないよう工夫していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件を考慮して施工したことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 緊急的な作業に対応できる体制を整えていたことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工時期や施工場所について地域や環境への配慮をしたことが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起らないように、排水対策を実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 床掘箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 掘削箇所において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鋼材の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 二次製品の品質照合の書類（現物照合）が整理されており、設計図書で指定する品質を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 対象物に有害なクラック、損傷が無い。  <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目	工種	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	土木工事 小規模工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている	
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。  <input type="checkbox"/> 仕上げがよい。  <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。  <input type="checkbox"/> 施工対象物の通りが良い。  <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。  <input type="checkbox"/> クラック、隙間、がたつき等がない。  <input type="checkbox"/> 総合的な機能がよい。</p>			<p>●判断基準                  該当5項目以上・・・・・・ a                  該当4項目・・・・・・ b                  該当3項目・・・・・・ c                  該当2項目以下・・・・・・ d</p>	

考査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                  ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                  ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                  ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                  ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                  ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                  ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目別運用表

考査項目	工種	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ  III. 出来ばえ	コンクリート 構造物工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックが無い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漏水が無い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>●判断基準                  該当5項目以上・・・・・・ a                  該当4項目・・・・・・ b                  該当3項目・・・・・・ c                  該当2項目以下・・・・・・ d</p>			

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	土工事 (切土、盛土、堤防等)	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>● a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ○ c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。  <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">●判断基準</td> <td style="text-align: center;">ばらつき判断可能/50%以下</td> <td style="text-align: center;">ばらつき判断可能/80%以下</td> <td style="text-align: center;">ばらつき判断可能/80%を超える</td> <td style="text-align: center;">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価値90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価値75%以上90%未満</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価値60%以上75%未満</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">評価値60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	土工事 (切土、盛土、堤防等)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。  <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。(切土法面の施工にあつては、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。)  <input type="checkbox"/> 通りが良い。(法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。)  <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。(滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。)  <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準                      該当5項目以上・・・a                      該当4項目・・・b                      該当3項目・・・c                      該当2項目以下・・・d</p>

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 石積（張）工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。  <input type="checkbox"/> その他</p>																															
評価値		<table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

検査項目	細別	a	b	c	d			
3. 出来形及び出来ばえ	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている			
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 通りが良い。  <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。  <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>●判断基準                      該当4項目以上・・・a                      該当3項目・・・b                      該当2項目・・・c                      該当1項目以下・・・d</p>						

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形及び出来ばえ	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。)	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																								
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ○ c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ● d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目                      【工場製作関係】  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <p>【架設関係】  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチャッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																												
評価値90%以上	a	a'	b	b																												
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																												
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																												
評価値60%未満	b'	c	c	c																												

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>●判断基準                      該当4項目以上・・・・・・ a                      該当3項目・・・・・・ b                      該当2項目・・・・・・ c                      該当1項目以下・・・・・・ d</p>			

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井工事を含む)	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>● 評価対象項目                      【共通】  <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)  <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後型枠及び支保工の取り外しを行っている。  <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>【砂防構造物工事に適用】  <input type="checkbox"/> コンクリート打設まで及び、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】  <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5" style="text-align: center;">●判断基準</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">評価値90%以上</th> <th style="width: 20%;">ばらつき判断可能/50%以下</th> <th style="width: 20%;">ばらつき判断可能/80%以下</th> <th style="width: 20%;">ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th style="width: 20%;">ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>a'</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>a'</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>b'</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準					評価値90%以上	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	a	a'	a	b	b	a'	a'	b	b'	b'	b	b'	b'	c	c	b'	b'	c	c	c
●判断基準																																						
評価値90%以上	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																																		
a	a'	a	b	b																																		
a'	a'	b	b'	b'																																		
b	b'	b'	c	c																																		
b'	b'	c	c	c																																		

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ  III. 出来ばえ	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井工事を含む)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
		<p>● 評価対象項目  <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。  <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>● 判断基準                      該当3項目以上・・・a                      該当2項目・・・b                      該当1項目・・・c                      該当項目なし・・・d</p>			

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p> <input type="radio"/> a 評価値90%以上・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下  <input checked="" type="radio"/> c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能  <input type="radio"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  <input type="radio"/> e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                 </p> <p>                     ●評価対象項目                      【路床・路盤工関係】  <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      【アスファルト舗装工関係】  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      【コンクリート舗装工関係】  <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                 </p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値( ) (%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目別運用表

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>                     ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。  <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。  <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。  <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。  <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                 </p> <p>                     ●判断基準                      該当5項目以上・・・a                      該当4項目・・・b                      該当3項目・・・c                      該当2項目以下・・・d                 </p>			

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																								
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	法面工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																								
		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>● 評価対象項目                      【共通】  <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法砕工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)  <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締め固めを十分行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】  <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      【コンクリート又はモルタル吹付工関係】  <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                      【現場打法砕工関係(プレキャスト法砕工含む)】  <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																												
評価値90%以上	a	a	b	b																												
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																												
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																												
評価値60%未満	b'	c	c	c																												

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ  III. 出来ばえ	法面工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>● 評価対象項目  <input type="checkbox"/> 通りが良い。  <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。  <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>● 判断基準                      該当3項目以上・・・・・・ a                      該当2項目・・・・・・ b                      該当1項目・・・・・・ c                      該当項目なし・・・・・・ d</p>	

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>● 評価対象項目                      【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等）】  <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。  <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。  <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>【地盤改良関係】  <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値( ) (%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目別運用表

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>● 評価対象項目  <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> 通りが良い。  <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。  <input type="checkbox"/> ※地盤改良のみの場合はc評価とするためここにチェックを入れて下さい。</p> <p>● 判断基準                      該当3項目以上・・・a                      該当2項目・・・b                      該当1項目・・・c                      該当項目なし・・・d</p>			

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)  <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> プレベラム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。  <input type="checkbox"/> その他</p>																															
評価値		<table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目別運用表

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	コンクリート橋上部工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。  <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。  <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> クラックが無い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			
		<p>●判断基準                      該当5項目以上・・・・・・ a                      該当4項目・・・・・・ b                      該当3項目・・・・・・ c                      該当2項目以下・・・・・・ d</p>			

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	塗装工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 塗り残し、なかれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													
評価値																																	

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	塗装工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている	
III. 出来ばえ	※工場塗装を除く	<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。  <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。  <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。  <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準                      該当4項目以上・・・a                      該当3項目・・・b                      該当2項目・・・c                      該当1項目以下・・・d</p>	

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	植栽工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p> <input type="radio"/> a 評価値90%以上・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下  <input checked="" type="radio"/> c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満 評価値60%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能  <input type="radio"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  <input type="radio"/> e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                 </p> <p>                     ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がいけないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                 </p>																															
評価値		<table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													
		<p>                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </p>																															

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	植栽工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>                     ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。  <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。  <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                 </p>			
		<p>                     ●判断基準                      該当3項目以上・・・a                      該当2項目・・・b                      該当1項目・・・c                      該当項目なし・・・d                 </p>			

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	防護柵(網)標識・区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                  ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                  ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                  ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                  ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                  ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                  ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の耐力を把握して、施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。  <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって 設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ	防護柵(網)標識・区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている	
III. 出来ばえ	防護柵工事	<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 通りが良い。  <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。  <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。  <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。  <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準                  該当5項目以上・・・a                  該当4項目・・・b                  該当3項目・・・c                  該当2項目以下・・・d</p>	
★防護柵・標識・区画線のいずれか1つで評価する。	標識工事	<p><input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。  <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。  <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。  <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋められている。  <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準                  該当5項目以上・・・a                  該当4項目・・・b                  該当3項目・・・c                  該当2項目以下・・・d</p>	
	区画線工事	<p><input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。  <input type="checkbox"/> 視認性が良い。  <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。  <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。  <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			<p>●判断基準                  該当5項目以上・・・a                  該当4項目・・・b                  該当3項目・・・c                  該当2項目以下・・・d</p>	

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3. 出来形及び出来ばえ	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
II. 品質		<p> <input type="radio"/> a 評価値90%以上・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下  <input checked="" type="radio"/> c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能  <input type="radio"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  <input type="radio"/> e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                 </p> <p>                     ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕事満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性が確保していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕事を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他                 </p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="5">●判断基準</th> </tr> <tr> <th>評価値90%以上</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td></td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>a'</td> <td></td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td></td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>b'</td> <td></td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </p>							●判断基準					評価値90%以上	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	a		a'	b	b	a'		b	b'	b'	b		b'	c	c	b'		c	c	c
●判断基準																																						
評価値90%以上	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																																		
a		a'	b	b																																		
a'		b	b'	b'																																		
b		b'	c	c																																		
b'		c	c	c																																		

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>                     ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(仮復旧舗装を含む)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。  <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。  <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                 </p> <p>                     ●判断基準                      該当3項目以上・・・a                      該当2項目・・・b                      該当1項目・・・c                      該当項目なし・・・d                 </p>			





考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</li> </ul> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>						
		<p>●判断基準                  該当項目の評価値が                  90%以上・・・a                  80%以上90%未満・a'                  70%以上80%未満・b                  60%以上70%未満・b'                  60%未満・・・c</p>						

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物既設設備等とのすり付けが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部にわたる配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>			
		<p>●判断基準                  該当5項目以上・・・a                  該当4項目・・・b                  該当3項目・・・c                  該当2項目以下・・・d</p>			

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
II. 品質	●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上・・・a 80%以上90%未満・a' 70%以上80%未満・b 60%以上70%未満・b' 60%未満・・・c	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 製作着事前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるように工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他 &lt; &gt;</li> </ul> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。・・・e</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div>						

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ	●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。</li> <li><input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</li> </ul>			

考 査 項 目	工 種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II 品質	建築工事 (新築・改修等)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		<p>●判断基準                      該当項目の評価値が                      90%以上・・・a                      80%以上90%未満・a'                      70%以上80%未満・b                      60%以上70%未満・b'                      60%未満・・・c</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他の工事（躯体・内外仕上げを除く）における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録等により確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>評価値 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。・・・d  <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。・・・・・・e</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値( ) (%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>						

考 査 項 目	工 種	a	b	c	d	
3. 出来形及び出来ばえ  III. 出来ばえ	建築工事 (新築・改修等)	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている	
		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 保身に配慮した施工がなされている。</p>			<p>●判断基準                      該当6項目以上・・・a                      該当5項目・・・・・・b                      該当4項目・・・・・・c                      該当3項目以下・・・・d</p>	

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                  ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                  ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                  ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                  ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                  ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                  ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目                  【共通】  <input type="checkbox"/> マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。  <input type="checkbox"/> 管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。  <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩化物総量等)が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時の「バイレタ」の機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>【開削工】  <input type="checkbox"/> 埋め戻し締め固めが適切に施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。  <input type="checkbox"/> 管渠の接合状況が良好であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 管渠基礎が適切に施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>【推進工】  <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 推進作業等がデータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <p>【シールド工】  <input type="checkbox"/> セグメントの規格・品質がミルシートで確認できる。  <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。  <input type="checkbox"/> 二次コンクリート打設前に、付着物除去のための十分な水洗清掃を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観察して施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> シールド推進作業等がデータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 裏込め注入状況がデータで確認できる。  <input type="checkbox"/> 地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; _____ &gt;&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	下水道工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 管の通りが良い。(小口径マンホールの設置状況が良い。)  <input type="checkbox"/> 管・マンホールに漏水がない。  <input type="checkbox"/> マンホールのインパートの仕上げが良い。マンホールにクラックや補修跡がない。  <input type="checkbox"/> (舗装復旧) 舗装の平坦性が良い。マンホール天端・その他構造物とのすりつけが良い。  <input type="checkbox"/> (舗装復旧) 雨水処理が良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p>			
		<p>●判断基準                  該当5項目以上・・・・・ a                  該当4項目・・・・・・ b                  該当3項目・・・・・・ c                  該当2項目以下・・・・・ d</p>			

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	二次製品構造物	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                  ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                  ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                  ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                  ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                  ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                  ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目                  【共通】  <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。  <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。  <input type="checkbox"/> JIS規格外品について、仕様書で規定する規格、品質を満足している。  <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊り込み、据え付け等に十分注意を払っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt; &gt;                  【擁壁類（補強土擁壁は除く）】  <input type="checkbox"/> 胴込コンクリート、裏込材の充填が十分に空隙が生じてない。  <input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。  <input type="checkbox"/> 材料の連結または、かみ合わせが適切であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 端部における地山等とのすりつけが適切である。  <input type="checkbox"/> 丁張りを2重、3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のため細心の注意をはらっている。  <input type="checkbox"/> コンクリート板擁壁工の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合、練混ぜ、打込み、締固め及び養生が適切に行われている。  <input type="checkbox"/> その他 &lt; &gt;                  【用排水施設】  <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。  <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。  <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水溝等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。  <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留等が生じないように処理されている。  <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。  <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。  <input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。  <input type="checkbox"/> 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。  <input type="checkbox"/> その他 &lt; &gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">●判断基準</th> </tr> <tr> <th>評価値90%以上</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価値</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準					評価値90%以上	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	a	a'	b	b'	c	b	b'	c	c	c	b'	c	c	c	c
●判断基準																																	
評価値90%以上	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
a	a'	b	b'	c																													
b	b'	c	c	c																													
b'	c	c	c	c																													

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	二次製品構造物	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 構造物の通りがよい。  <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせがよい。  <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。  <input type="checkbox"/> クラックがない。  <input type="checkbox"/> 漏水がない。  <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い</p> <p>●判断基準                  該当6項目以上・・・・・・ a                  該当5項目・・・・・・ b                  該当4項目・・・・・・ c                  該当3項目以下・・・・・・ d</p>			

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	補強土壁工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p> <input type="radio"/> a 評価値90%以上・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下  <input checked="" type="radio"/> c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能  <input type="radio"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  <input type="radio"/> e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                 </p> <p>                     ●評価対象項目                      【共通】  <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正である。  <input type="checkbox"/> 盛土の締固めを適切な条件（人力機械別・巻き出し厚・敷均し・転圧作業等）で施工されている。  <input type="checkbox"/> プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料よりの確に確認できる。  <input type="checkbox"/> 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。  <input type="checkbox"/> 盛土の締固め管理（密度等）が適切に実施されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> プレキャスト製品・材料等の保管、吊り込み、据え付け等十分注意を払っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 材料の連結または、かみ合わせが適切である。  <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。  <input type="checkbox"/> 端部における地山等とのすり付けが適切である。  <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録等により確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;                 </p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	補強土壁工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>                     ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 壁面材（コンクリート製品）の割れ・カケがない。  <input type="checkbox"/> 基礎上面の平坦性が良い。  <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。  <input type="checkbox"/> 壁面材の目違い、段差が少なく構造物の通りが良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                 </p> <p>                     ●判断基準                      該当4項目以上・・・a                      該当3項目・・・b                      該当2項目・・・c                      該当1項目以下・・・d                 </p>			

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  II. 品質	取壊し工事  ●判断基準 該当項目の評価値が 90%以上・・・a 80%以上90%未満・a' 70%以上80%未満・b 60%以上70%未満・b' 60%未満・・・c	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分別、再資源化を適切に実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた計画により管理されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の管理記録が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部の写真記録が適正である。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</li> </ul> <p>評価値</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。・・・d</li> <li><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。・・・e</li> </ul>						
		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                  ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                  ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>						

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ  III. 出来ばえ	取壊し工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整がなされている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 取壊し後の整地等仕上がりの状態が良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 取り壊し対象(リサイクル材、産業廃棄物等)の散乱が無く処理が適切である。</li> </ul>			
		<p>●判断基準                  該当3項目以上・・・a                  該当2項目・・・b                  該当1項目・・・c                  該当項目なし・・・d</p>			

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	管水路工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p> <input type="radio"/> a 評価値90%以上・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下  <input checked="" type="radio"/> c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能  <input type="radio"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  <input type="radio"/> e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                 </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中心線の通りが良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締固めが実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の両端が均等に埋め戻されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地盤面、基盤面に不陸が生じていないことが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他                 </p>																															
評価値		<table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

検査項目別運用表

検査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	管水路工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p> <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の通りが良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管内面塗装に補修等がない。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管から漏水がない。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックがない。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                 </p>			
		<p> <input checked="" type="checkbox"/> ●判断基準                      該当5項目以上・・・・・・ a                      該当4項目・・・・・・ b                      該当3項目・・・・・・ c                      該当2項目以下・・・・・・ d                 </p>			

検査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	柵工・筋工 伏工工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p> <input type="radio"/> a 評価値90%以上・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下  <input type="radio"/> b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下  <input checked="" type="radio"/> c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能  <input type="radio"/> d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  <input type="radio"/> e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                 </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規定証明書が整備されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各工種の施工に適した法面整形、階段切付が行なわれており、障害となる根株、転石等が除去されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水等による崩落を防止するため排水対策が実施されている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部における地山とのすりつけにきめ細かい注意がうかがえる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生の育成に配慮した丁寧な施工がなされている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植栽木に損傷や病害虫がなく、植栽、施肥の施工にあたり、苗木の育成に配慮した丁寧な施工がなされている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 背面土の流失防止に配慮した施工がなされている。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各工種の特徴、要点を理解し、施工に創意工夫が見られる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他                 </p>																															
評価値		<table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>                     ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

検査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	柵工・筋工 伏工工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p> <input checked="" type="checkbox"/> ●評価対象項目  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせがよい。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけがよい。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。                 </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> ●判断基準                      該当4項目以上・・・a                      該当3項目・・・b                      該当2項目・・・c                      該当1項目以下・・・d                 </p>			

考査項目別運用表

考査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																									
3. 出来形及び出来ばえ	上水道工事	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 判断基準より	<input checked="" type="checkbox"/> 判断基準より	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																									
II. 品質		<p>○ a 評価値90%以上・ばらつき50%以下                      ○ a' 評価値90%以上・ばらつき80%以下 評価値75%以上90%未満・ばらつき50%以下                      ○ b 評価値90%以上・ばらつき80%を超える 評価値90%以上・ばらつき判断不可能 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%以下 評価値60%以上75%未満・ばらつき50%以下                      ○ b' 評価値75%以上90%未満・ばらつき80%を超える 評価値75%以上90%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき50%以下                      ● c 評価値60%以上75%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%以上75%未満・ばらつき判断不可能 評価値60%未満・ばらつき80%以下 評価値60%未満・ばらつき80%を超える 評価値60%未満・ばらつき判断不可能                      ○ d 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      ○ e 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p> <p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 管渠の規格、品質がミルシートで確認できる。  <input type="checkbox"/> 弁篋等用品の規格、品質がミルシートで確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。  <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適正である。  <input type="checkbox"/> 接合状況が確認できる。(継手チェックシート、写真)  <input type="checkbox"/> 埋め戻し締め固めが適切に施工されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他 &lt;&lt; &gt;&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>●判断基準</th> <th>ばらつき判断可能/50%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%以下</th> <th>ばらつき判断可能/80%を超える</th> <th>ばらつきで判断不可能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価値90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価値75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価値60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価値60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      ③評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>							●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能	評価値90%以上	a	a'	b	b	評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c	評価値60%未満	b'	c	c	c
●判断基準	ばらつき判断可能/50%以下	ばらつき判断可能/80%以下	ばらつき判断可能/80%を超える	ばらつきで判断不可能																													
評価値90%以上	a	a'	b	b																													
評価値75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																													
評価値60%以上75%未満	b	b'	c	c																													
評価値60%未満	b'	c	c	c																													

考査項目別運用表

考査項目	細別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	上水道工事	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input checked="" type="checkbox"/> 劣っている
III. 出来ばえ		<p>●評価対象項目  <input type="checkbox"/> 管渠の通りがよい。  <input type="checkbox"/> 弁篋等の仕上げがよい。弁篋等にクラックや補修跡がない。  <input type="checkbox"/> (舗装復旧) 舗装の平坦性がよい。弁篋等・その他の構造物とのすりつけがよい。  <input type="checkbox"/> (舗装復旧) 雨水処理が良い。  <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。</p> <p>●判断基準                      該当4項目以上・・・a                      該当3項目・・・b                      該当2項目・・・c                      該当1項目以下・・・d</p>			

